

平成24年12月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年4月27日 上場取引所 東

上場会社名 株式会社 長府製作所

URL http://www.chofu.co.jp/ コード番号 5946

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 和洋 問合せ先責任者(役職名)総務部長 (氏名) 川上 康弘

四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日~平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

TEL 083-248-2777

	売上る	高	営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	12,330	△5.9	1,294	△14.2	1,691	△8.3	1,057	4.0
23年12月期第1四半期	13,099	5.6	1,508	30.0	1,845	26.1	1,016	6.6

(注)包括利益 24年12月期第1四半期 1,759百万円 (99.4%) 23年12月期第1四半期 882百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
24年12月期第1四半期	30.43	_
23年12月期第1四半期	29.26	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率		
	百万円	百万円	%		
24年12月期第1四半期	117,384	105,979	90.3		
23年12月期	115,532	104,740	90.7		

24年12月期第1四半期 105,979百万円 23年12月期 104,740百万円 (参考) 自己資本

2. 配当の状況

2. 10 1 07 1/1/10								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
23年12月期	_	15.00	_	15.00	30.00			
24年12月期	_							
24年12月期(予想)		15.00	_	15.00	30.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日~平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	± .	<u> </u>	224 AHF T	:1 34					1株当たり当期
	売上	向	営業和	引金	経常和	引金	当期純	利益	純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	24,000	△4.1	2,200	△15.9	2,900	△14.2	1,700	△11.9	48.93
通期	52,000	0.9	5,800	1.6	7,200	0.9	4,300	2.2	123.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

	,		
24年12月期1Q	35,980,500 株	23年12月期	35,980,500 株
24年12月期1Q	1,239,623 株	23年12月期	1,239,584 株
24年12月期1Q	34,740,887 株	23年12月期1Q	34,741,057 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の 業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1	. 当四	9半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報	3
2	. サマ	マリー情報(その他)に関する事項	3
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
	(4)	追加情報	3
3	. 四半	半期連結財務諸表	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	6
		四半期連結包括利益計算書	7
	(3)	継続企業の前提に関する注記	8
	(4)	セグメント情報等	8
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興事業による内需の下支えや、過剰な円高の修正による輸出の好転などもあり緩やかな回復をたどってまいりました。一方で、原油価格の上昇や電力需給の問題など懸念材料もあり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの商品需要とも関係の深い建築業界におきましては、新設住宅着工戸数は低水準で推移しておりますが、一部で回復の兆しも見られるようになりました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、石油、ガス、電気など各種熱源に対応したエコ関連商品の普及拡大に注力し、また、お客様に満足していただけるサービスを実現するため、アフターサービス体制の充実に取り組んでまいりました。

売上高を製品別に見ますと、給湯機器につきましては、高効率石油給湯器「エコフィール」や、高効率ガス給湯器「エコジョーズ」、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」などが、環境意識の高まりもあり好調に推移してまいりましたが、「エコキュート」につきましては、震災後業界全体の需要が減少するなか前年を下回る結果となりました。さらに豪州向けのガス給湯器の販売も不調でありましたことから、全体で67億88百万円(前年同期比8.4%減)となりました。空調機器につきましては、快適性を追及した「温水床暖房付エアコン」が順調に売上を伸ばしましたが、為替の影響を受け海外向けのエアコンが大きく売上を減少させ、国内向けにつきましても前年を下回る結果となり、全体で37億28百万円(同2.6%減)となりました。システム機器につきましては、浴槽などの単品商品は減少したものの、システムバスの拡販活動が功を奏し、6億97百万円(同4.0%増)となりました。ソーラー機器につきましては買換え需要による昨年の売上増の反動から太陽熱温水器「エコワイター」が前年の実績を下回り、また、太陽光発電の販売減もあり、全体で3億31百万円(同15.6%減)となりました。その他は7億86百万円(同1.8%減)となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は123億30百万円(同5.9%減)となりました。また、利益面につきましては、製造コストと管理固定費の削減に努めましたが、売上高の減少を補うことができず、営業利益は12億94百万円(同14.2%減)、経常利益は16億91百万円(同8.3%減)、四半期純利益は10億57百万円(同4.0%増)となりました。

品目	別志	上高の状況

BB B 3170 - 1010						
	当四半	当四半期(平成24年12月期第1四半期)				
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同四半期比(%)			
給湯機器	6, 788	55. 1	△8. 4			
空調機器	3, 728	30. 2	△2.6			
システム機器	697	5. 7	4.0			
ソーラー機器	331	2. 7	△15. 6			
その他	786	6. 3	△1.8			
合 計	12, 330	100.0	△5. 9			

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ18億52百万円増加し、1,173億84百万円となりました。主な増減としましては、現金及び預金が15億49百万円、有価証券が10億93百万円、投資有価証券が10億2百万円増加し、受取手形及び売掛金が18億2百万円減少しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ6億14百万円増加し、114億5百万円となりました。主な増減としましては、短期借入金が10億50百万円、賞与引当金が5億40百万円増加し、未払法人税等が5億73百万円、支払手形及び買掛金が4億10百万円減少しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ12億39百万円増加し、1,059億79百万円となりました。主な増減としましては、その他有価証券評価差額金が7億2百万円、利益剰余金が5億36百万円増加しました。その結果、自己資本比率は90.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、前回予想(平成24年2月10日発表)からの変更はありません。なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報 (その他) に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び 誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に 関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 四十列建相其旧对派权		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 035	7, 584
受取手形及び売掛金	10, 208	8, 406
有価証券	8, 977	10, 070
商品及び製品	3, 764	4, 069
仕掛品	544	526
原材料及び貯蔵品	1, 263	1, 264
繰延税金資産	489	623
その他	36	27
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	31, 308	32, 561
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 656	4, 528
機械装置及び運搬具(純額)	1, 257	1, 194
土地	14, 078	14, 078
その他(純額)	233	370
有形固定資産合計	20, 225	20, 170
無形固定資産	228	211
投資その他の資産		
投資有価証券	62, 121	63, 123
長期貸付金	641	663
繰延税金資産	671	315
その他	338	340
貸倒引当金	<u></u>	$\triangle 1$
投資その他の資産合計	63, 770	64, 439
固定資産合計	84, 224	84, 822
資産合計	115, 532	117, 384
	· · · · ·	

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5, 257	4, 847
短期借入金	650	1,700
未払法人税等	1, 321	748
賞与引当金	204	744
製品補償損失引当金	200	171
未払費用	963	672
預り金	864	954
設備関係未払金	38	155
設備関係支払手形	64	45
その他	441	492
流動負債合計	10, 006	10, 533
固定負債		
退職給付引当金	492	585
その他	292	286
固定負債合計	785	871
負債合計	10, 791	11, 405
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 000	7, 000
資本剰余金	3, 568	3, 568
利益剰余金	97, 349	97, 885
自己株式	$\triangle 2,604$	△2, 604
株主資本合計	105, 313	105, 849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△572	129
その他の包括利益累計額合計	△572	129
純資産合計	104, 740	105, 979
負債純資産合計	115, 532	117, 384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(弗工四十朔建福糸訂朔间)		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	13, 099	12, 330
売上原価	9, 423	8, 891
売上総利益	3, 675	3, 439
販売費及び一般管理費	2, 166	2, 144
営業利益	1, 508	1, 294
営業外収益		
受取利息	8	4
有価証券利息	227	241
受取配当金	15	16
不動産賃貸料	84	91
為替差益	36	40
その他	73	115
営業外収益合計	444	509
営業外費用		
支払利息	2	2
不動産賃貸費用	37	39
売上割引	66	67
有価証券売却損	0	0
その他	0	3
営業外費用合計	107	112
経常利益	1, 845	1, 691
特別利益		
投資有価証券売却益	92	15
その他	5	0
特別利益合計	98	15
特別損失		
固定資産処分損	0	1
投資有価証券売却損	1	7
投資有価証券評価損	29	<u> </u>
災害による損失	132	0
災害損失引当金繰入額	100	_
その他	0	
特別損失合計		8
税金等調整前四半期純利益	1,679	1, 698
法人税、住民税及び事業税	619	804
法人税等調整額	43	△163
法人税等合計	663	641
少数株主損益調整前四半期純利益	1,016	1, 057
四半期純利益	1,016	1, 057

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(単位:白万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 016	1, 057
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△134	702
その他の包括利益合計	△134	702
四半期包括利益	882	1,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	882	1, 759
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)

当社グループは住宅関連機器の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。